

# 平成 17 年度陸域環境研究センター施設利用状況

(平成 18 年 3 月 31 日現在)

	教育関係		研究関係	
学群	地形プロセス学・同実験 (自然科学類)	20 名× 15 回	卒業研究利用者 自然科学類	7 名
	地球科学実験Ⅲ (自然科学類)	33 名× 2 回		
	気候学・気象学実験 (自然科学類)	30 名× 10 回		
	水文学実験 (自然科学類)	23 名× 3 回		
	〃	25 名× 10 回		
	水資源利用学実験 (生物資源学類)	10 名× 5 回		
	計測制御工学実験 (生物資源学類)	35 名× 1 回		
	合計 (延) 数	1,070 名	合計 (延) 数	7 名
大学院	実習 (環境科学研究科)	21 名× 1 回	生命環境科学研究科	10 名
	地域調査法 (教育研究科)	9 名× 10 回	生命環境科学研究科 (実験室のみ)	1 名
			環境科学研究科	3 名
			人間総合科学研究所 (体育科学専攻)	1 名
	合計 (延) 数	111 名	合計 (延) 数	15 名
教職員	学生の指導	59 名	陸域環境研究センター	9 名
			生命環境科学研究科 (地球環境科学専攻)	4 名
			環境科学研究科	4 名
	合計 (延) 数	59 名	合計 (延) 数	17 名
他大学等	地理情報・環境教育研究野外調査 A (立正大学地球環境学部地理学科)	2 名× 1 回	千葉大学環境リモートセンシング研究センター	1 名
	IHP トレーニングコース (名古屋大学)	20 名× 1 回	名古屋大学地球水循環研究センター	1 名
			立正大学地球環境科学研究科	1 名
			国立科学博物館	1 名
			産業技術総合研究所	1 名
			NHK エデュケーションル	4 名
	合計 (延) 数	22 名	合計 (延) 数	9 名
その他	研究会・年次報告会	5 回 参加者	177 名	
	セミナー	6 回 参加者	123 名	
	ワークショップ	2 回 参加者	100 名	(国際・国内 各 1 回)
	機器の利用		6 名	
	データの利用		7 名	
	見学者			
	国内		410 名	
国外		12 名		
	利用者合計		2,145 名	

## 主 な 行 事

年 月 日	記 事
2005. 4. 1	藪崎 志穂研究機関研究員採用
2005. 4. 22	茨城高校見学（46名）
2005. 4. 23	科学技術週間・センターの一般公開
2005. 5. 26	茨城県立竹園高校見学（180名）
2005. 6. 1	関口 智寛講師着任
2005. 6. 8	山形県立米沢中央高校見学（35名）
2005. 6. 16	吉村 恵美子研究支援推進員採用
2005. 6. 28	平成 17 年度第 1 回運営委員会
2005. 6. 30	目代 邦康準研究員退職
2005. 7. 1	八反地 剛準研究員着任
2005. 7. 19	宮城県立宮崎北高校見学（45名）
2005. 7. 20	圃場整備（草刈）
2005. 8. 4	自然学類体験学習（38名）
2005. 8. 9	NHK 教育番組「NHK 高校講座 地学」撮影
2005. 10. 14	高崎福祉大学高崎高校見学（78名）
2005. 10. 26	鳥取県立鳥取東高校（10名）
2005. 11	「陸域環境研究センター報告第 6 号」発行
2005. 11. 10	栃木県立栃木高校見学（45名）
2005. 11. 21	圃場整備（草刈）
2005. 12. 1	吉田 瑞穂研究支援推進員採用
2005. 12. 2	常盤大学高校見学（40名）
2005. 12. 16	陸域環境研究センター国際ワークショップ開催
2005. 12. 19	陸域環境研究センター国内ワークショップ開催
2006. 1. 14	筑波グランドフェスティバル見学（10名）
2006. 1. 16-19	飯島技術専門職員ショベルローダー講習会受講
2006. 1. 16	平成 17 年度第 2 回運営委員会
2006. 1. 19	中国科学院研究者見学（8名）
2006. 1. 27	大型水路天井走行電車定期点検実施
2006. 2. 9	圃場観測機器の定期点検実施
2006. 3	実験室空調機更新
2006. 3. 1-3. 2	超音波風向風速計の定期点検実施
2006. 3. 7	IHP トレーニングコース（名古屋大学主催、20名）
2006. 3. 3	平成 17 年度陸域環境研究センター年次研究報告会
2006. 3. 3	及川武久教授退職記念会

## 陸域環境研究センター 熱収支・水収支観測資料について

下記の表は学内外の利用希望者に対する利用できるデータの種類、収録期間、メディアの種類、利用方法を示す。利用希望者は、データ利用願い (<http://www.suiri.tsukuba.ac.jp/new/use/use.html#4>) を記入の上センター宛提出されたい。

データの種類	収録期間	メディア	利用方法
1時間ごとの全測定項目および、日平値（または日積算）値・日最小値・日最大値が入った月ごとのアスキーファイル	1981年/11月～ 現在	陸域環境研究センターのホームページ	陸域環境研究センターのホームページ ( <a href="http://www.suiri.tsukuba.ac.jp/">http://www.suiri.tsukuba.ac.jp/</a> ) の TERC 熱収支・水収支観測データベース ( <a href="http://www.suiri.tsukuba.ac.jp/hojyo/Japanese/database.html">http://www.suiri.tsukuba.ac.jp/hojyo/Japanese/database.html</a> ) にアクセスする。 ●月ごとのデータは、( <a href="http://hojyo.suiri.tsukuba.ac.jp/hojyo/archives/monthly/">http://hojyo.suiri.tsukuba.ac.jp/hojyo/archives/monthly/</a> ) に保存されており、ファイル名のつけ方は次の通りである。Dyy-mm.DAT, yyは年, mmは月を表している。例えば、2002年4月のデータは、D02-04.DATである。 ●年ごとに圧縮されたデータは、( <a href="http://hojyo.suiri.tsukuba.ac.jp/hojyo/archives/yearly/">http://hojyo.suiri.tsukuba.ac.jp/hojyo/archives/yearly/</a> ) に保存されている。圧縮形式はlzh形式またはtar + gzip形式である。
上記データのプリントアウト	1983年/7月～ 2003年/3月	冊子体 (3枚/1日) 一冊/3ヶ月	コピーをとるか (*), 写し取り, 利用する。または貸し出しを行うので (一週間まで) 持ち帰って利用する。
測定項目ごとの1時間ごとのプリントアウト	1989年/1月～ 利用時の1-2年前	冊子体 1枚/1月	同上
各項目の日平均値のプリントアウト	1989年/1月～ 利用時の1-2年前	冊子体 (センター報告) 1ページ/1年	同上
各項目のアナログ出力を記録したチャート	1980年/1月～ 2003年/3月	チャート 一冊/1月	コピーをとるか (*) センター内で読み取る。

(\*) センターのコピー機を使う場合、学生用コピーカードを使用し、何枚使用したかを記録用ノートに記入する（教職員の場合は本人あてに、学生の場合は指導教員あてに利用額が後ほどセンターから請求される）。